

(株)山陰中央新報社の皆さんによる保全活動

日時:平成22年11月6日(土)

場所:松江市玉湯町湯町

「森林整備」と「温暖化防止」の両方に貢献する仕組みとして本年度から始めた、「島根CO2吸収認証制度」の「実践型」の第1例企業として、本年4月27日に参加した(株)山陰中央新報社の社員、協賛企業14社、地元自治会、森林組合、市、県等約300人が参加し、第1回の森林保全活動(抵抗性アカマツ・ヤマザクラの植栽)が盛大に開催されました。



山根社長あいさつ



溝口知事あいさつ



来賓による記念植樹



小室湯町自治会長 謝辞



植栽スタート



関係者による記念撮影